



インターネット利用渋川市の現状！！



令和7年7月に市内小学3年生から中学3年生までの児童・生徒とその保護者を対象に「インターネット利用に関する意識調査」を行いました。詳しい調査結果につきましては、市公式ホームページでも掲載しています。

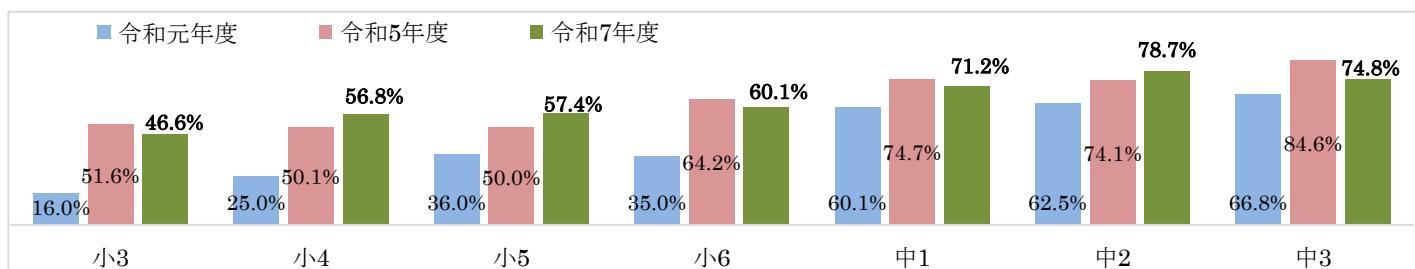


所持率と機種について!!（児童・生徒に聞いてみた）

スマートフォンやタブレット等の所持率について、前回調査（令和5年度）と比較し、ほぼ変化なしという結果となった。

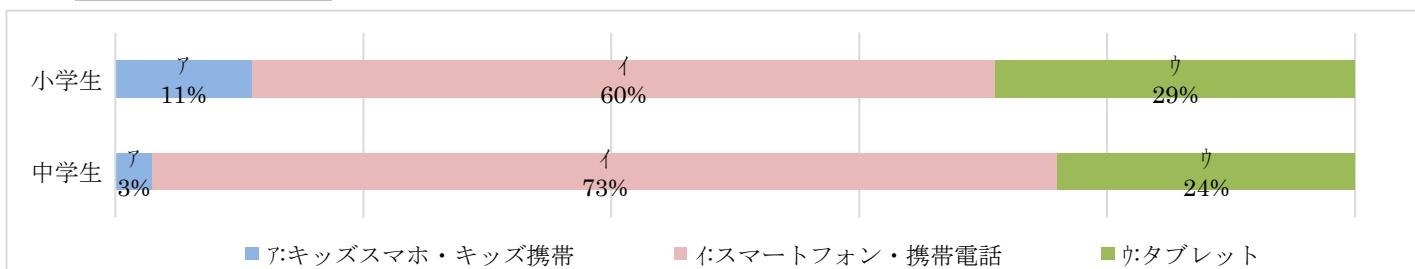
スマートフォン（携帯電話を含む）やタブレットの所持率（前回調査との比較）

（回答数：児童 760 件中、所持 419 件・生徒 401 件中、所持 301 件）



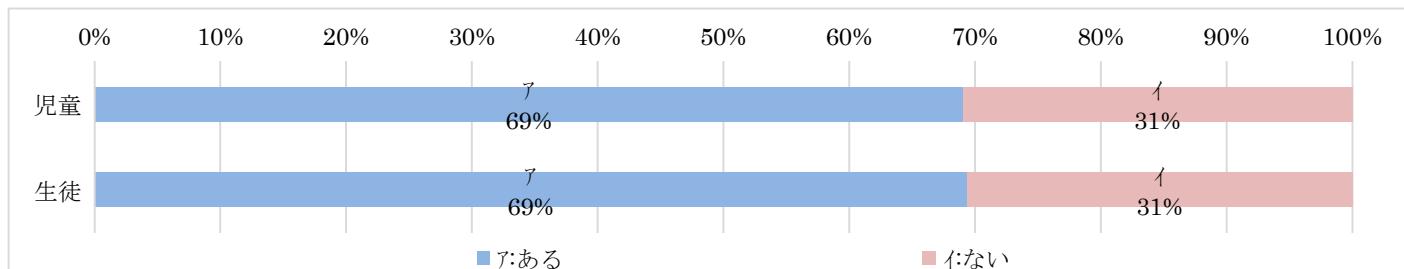
所持している機種（複数回答可）

（回答数：児童 419 件・生徒 301 件）



使う時に家族と決めたルールの有無と内容!!（児童・生徒に聞いてみた）

（回答数：児童 461 件・生徒 249 件）



家族とのルールについては、児童・生徒ともに約70%があると回答している。主な内容は、「利用場所や利用時間」、「個人情報を流さない」、「課金しない」、「怪しいサイトは開かない」、「知らない人とは連絡を取らない」や前回の調査と比較して「SNSへ投稿しない」「顔出しあない」などSNS関連のルールが増加した。

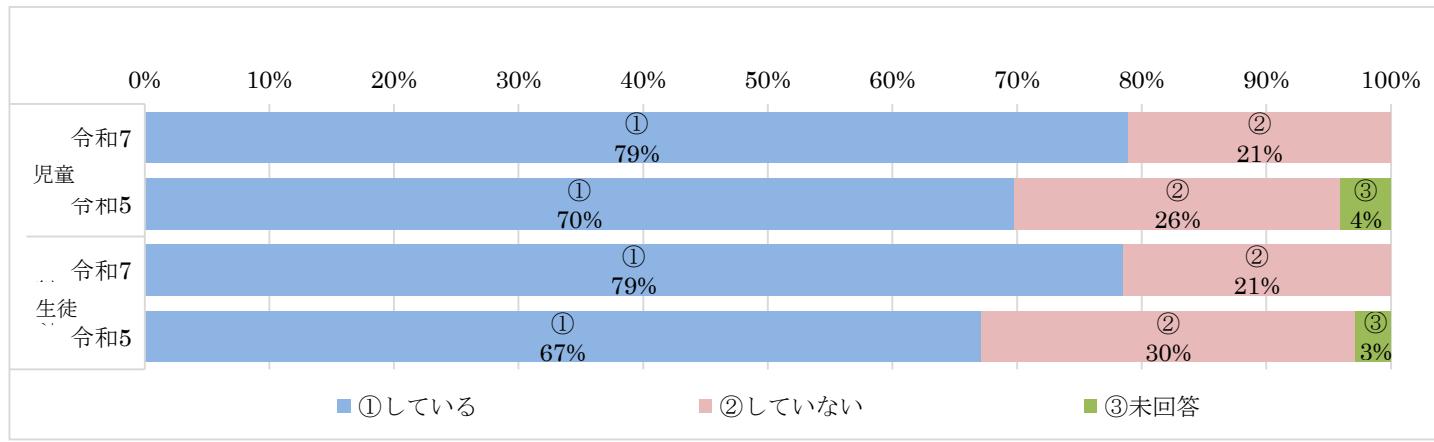
【裏面もあります！】



フィルタリングについて!! (保護者に聞いてみた)

フィルタリング (アクセス制限) の設定について

(回答数: 児童保護者 359 件・生徒保護者 449 件)



フィルタリングの設定については、児童・生徒ともに約20%が設定していない。理由としては、児童の保護者は「やり方がわからない」、「Wi-Fiのみでの使用のため」、「親のアカウントのため」、生徒の保護者は「ゲームができなくなる」、「設定したが不便なため」、「特に理由はないが設定していない」、「信用しているから」という回答だった。



インターネット上では、被害者にも加害者にもなる！

インターネットは子どもが被害者になることもあるが、簡単に子どもでも加害者になることがあります。

被害者

- ・個人情報の不適切な公開
- ・知らない人からの不適切な接触や誘い
- ・いじめ、脅迫、なりすまし

加害者

- ・友だちを傷つける言動
- ・SNSでの誹謗中傷
- ・他人の写真、動画の無断共有



子どもの異変を感じたら、相談してもらえる環境作りをしましょう



インターネット上には、子どもの悩み相談できるサイトが多数ありますが、中には子どもを騙そう悪いことを考える大人もいます。保護者や学校の先生以外に相談したい時は、下記の連絡先に相談するようにしましょう。

こんな相談窓口があります

北海道教育委員会
子ども相談支援センター



文部科学省
子供のSNSの相談窓口



保護者の皆さんの理解と注意がお子さんを守ります！
【発行】滝川市教育委員会社会教育課 TEL: 28-8046

